

令和4年1月4日
日本弁理士会 広報センター

記者説明会開催のご案内

- ・ 日本弁理士会会長の年頭挨拶
- ・ 知財トピック：「コーポレートガバナンス・コードと知財」
- ・ 中小企業・大学に向けた日本弁理士会の活動

平素は当会の事業に対しまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
本年も当会会長の杉村より年頭のご挨拶をさせていただきます。
また、最新の知財トピックとして「コーポレートガバナンス・コードと知財」をテーマに当会会長の杉村よりお話をさせていただきます。

具体的には、2021年6月のコーポレートガバナンス・コードの改訂を受け、上場企業が知財投資等についての開示や取締役会による実効的な監督を行うことが求められています。また、求められている開示や監督の実施に至っていない企業は、そうした開示や監督をいかに進めていくのかについて今後の計画や検討方針を説明することが必要となります。

2021年12月20日に「知財・無形資産の投資・活用戦略の開示及びガバナンスに関するガイドライン（案）」が取りまとめられ、これに対してパブリックコメントが求められております。このガイドライン案の具体的なポイントを参照しながら、特に中小企業・スタートアップの将来に向けたサステナブルな経営にとって重要な「知財・無形資産の投資・活用戦略の構築・実行の推進を図る方策」を考察・ご説明させていただきます。

また、今回のコーポレートガバナンス・コードの改訂は、中小企業やスタートアップにとって知財・無形資産の投資・活用に向けた取組を促していく上でまたとない好機となっており、これに関する取り組みとしまして弁理士会では、「中小企業を支援するマッチングシステム」や「大学との提携」を実施していきます。この中小企業・大学に向けた施策について当会副会長よりご説明させていただきます。

皆様におかれましては、ご多忙のことと存じますが、ご出席くださいますようお願いいたします。

■日時：令和4年1月19日（水） 14：00～15：00

■開催方法：Zoomによるオンライン開催

■テーマ及びスピーカー：

「年頭挨拶及びコーポレートガバナンス・コードと知財」	会長	杉村 純子
「中小企業支援（マッチングシステム）」	副会長	井上 佳知
「弁理士会と大学との提携」	副会長	吉田 正義

ご出席くださる方におかれましては、準備の都合上、1月17日（月）午前中までに、下記の必要事項を メール等にてご一報くださいますようお願い申し上げます。

①お名前 ②会社名 ③メールアドレス

お申し込み頂いた方には、追って参加用のURLをご連絡いたします。

■問合せ先 日本弁理士会 事務局 広報室 土屋 明石 まで

TEL:03-3519-2361 / FAX:03-3519-2706 / E-mail: kouhou@jpaa.or.jp